

木造都市研究会 **木愛の会** 主催

木の連歌

シリーズ part18

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏にはじまり、武藤隆氏、田中英彦氏、鶴飼哲矢氏、清水秀丸氏、藤岡伸子氏、東海林修氏、米澤貴紀氏、松田和浩氏、山崎真理子氏、古川忠稔氏、関本竜太氏、村上心氏、深尾精一氏、渡邊須美樹氏、太幡英亮氏、佐々木啓芳氏、福島和彦氏と「木と建築」に関わる多くの優れた建築家や研究者をお招きしてきました。第18回目となる今回は、地元名古屋の歴史ある設計事務所である、黒川建築事務所様にご講演頂きます。学生・会員外の方を含め、是非ご参加ください。

代表世話人 清水秀丸（椋山女学園大学）

2021年7月30日（金）
18:00～19:30

オンライン講演会（zoom）
参加申込者に接続先をご連絡します

参加申込先 木愛の会事務局
kiainokai@gmail.com

定員 50名（申込期限：7月20日）
参加費 学生・会員：無料 一般：1000円

株式会社 黒川建築事務所

社内実務設計における 公共施設の木材利用について

ご挨拶：高嶋 繁男 氏（常務取締役）
ご講演：寺田 智之 氏（取締役技術部長）

公共施設を手掛ける一設計事務所として仕事の一部をご紹介します。社内事例を通じた木材利用について、実務的な視点から解説していきます。

タイムスケジュール

17:50 受付開始
・・・上記オンラインアドレスにアクセス
18:00-19:00 黒川建築事務所 講演会
19:00-19:30 ディスカッション

木愛の会が目指してきた地域産の木材を活用した建築・都市が益々求められる社会になってきました。木材の流通側や行政との折衝、コーディネート役割などを通じて、いかにして地場産材を用いた中・大規模公共木造建築が可能となっているのか？ さらに設計事務所としてどのように木材を活かし魅力ある建築を創り出しているのか？ 木材に関わる皆様に実務的に役に立つ知見を伺います。

